

COHJU contemporary art 企画展



- 【作家名】 白矢幸司 | Koji Shiraya
【展覧会名】 To keep moving, you must keep your balance.
【会期】 2023年6月24日(土) - 8月19日(土)
【開廊時間】 13:00 - 18:00
【定休日】 日・月・祝日
【休廊期間】 2023年7月14日(金) - 15日(土)、8月11日(金) - 12日(土)
【会場】 COHJU contemporary art 〒604-0981 京都市中京区毘沙門町557 江寿ビル1・2F
【問合せ】 Tel: 075-256-4707 | Fax: 075-231-0498 | Email: contact@cohju.co.jp

“Life is like riding a bicycle. To keep your balance, you must keep moving.”

「人生は自転車に乗るようなもので、バランスを取るためには、動き続けなければならない。」

(Albert Einstein / アルベルト・アインシュタイン)

一方、取り巻く環境が複雑化し多様化する現代社会の中において、

我々が歩み続けるためには、事象や状況を理解し、

その関係性の中でバランスを保つことが重要である。

- 白矢幸司

COHJU contemporary artでは、2023年6月24日(土)から2023年8月19日(土)まで、白矢幸司の個展「To keep moving, you must keep your balance.」を開催いたします。

白矢幸司は1980年兵庫県生まれ、2010年にロイヤルカレッジオブアート・ロンドン(陶芸・ガラス)を修了し、現在は自身の出身地である兵庫県を拠点に制作活動をおこなっています。

地殻を構成する主要成分であるシリカ(SiO₂)、アルミナ(Al₂O₃)、石灰(CaO)を異なる割合で混ぜ合わせて焼成し、その融点の違いにより多様な物質変化の様相を提示する「Trinary」や、イギリスのバース寺院や岡山県の旧遷喬尋常小学校といった環境に磁土で作られた無数の白い球体を並べ、長い歴史の中で無限に循環する生命や、共同体の中の心の形を表現するインスタレーション「After the dream」など、人間の創造性と自然の力が融合することで生まれる美しさを追求したセラミック作品を制作しています。

COHJU contemporary artでは約5年ぶりとなる本個展では、白矢がかねてから制作を続けている、上記三成分からなる白い板に様々な量や状態の水や実際の雨を与え、水の力や形の痕跡を記録した「After the rain」、融解に焦点を当て、素材と熱をコントロールすることで流動的な釉薬の形を留めた「The world」の二つの代表的シリーズに加え、新たな試みである「White square」を発表致します。

「White square」では、密集して並べられた違う大きさの粒が、焼成によって溶け合い、結びついて一枚の板状になる姿を捉えています。粒の配合やサイズ、焼成温度や粒の間隔によって溶け方や結びつき方が異なる様子から、個と集団の関係性、溶け合う美しさと喪失、それらの均衡を表現しています。

白矢幸司の新たな展開をこの機会にぜひご覧ください。

白矢 幸司 (しらや こうじ)

1980 兵庫県生まれ

2010 ロイヤルカレッジオブアートロンドン 陶芸・ガラス 修士課程修了

主な個展

2018 「the world」COHJU contemporary art、京都

2017 「After the dream」旧遷喬尋常小学校、真庭、岡山

2013 「Trinary」Victor Felix Gallery、ロンドン

主なグループ展

2019 「中之条ビエンナーレ 2019」群馬

2016 「Surprising Japan」Usagi Gallery、香港

2009 「Einfall: Beyond Spontaneity」フロイト博物館、ロンドン

主な受賞歴

2017 「日本デンマーク外交樹立150周年記念奨学金」スカンジナビア・ニッポンササカワ財団

2005 「国際陶磁器フェスティバル美濃'05 陶芸部門」銀賞